

News Release

2023年2月17日

工機ホールディングスジャパン株式会社

電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」
植木のメンテナンスも刈込みもラクラク
18Vコードレス植木バリカン CH 1835DA を発売
～2023年2月17日(金)より全国で順次発売開始～

<https://www.hikoki-powertools.jp/products/gardening/hedgetrimmer/ch1830da/ch1830da.html>

電動・空気工具を販売する工機ホールディングスジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 吉田智彦 以下、工機ホールディングスジャパン)は、電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」から、18Vコードレス植木バリカンの新製品CH 1835DAを、2023年2月17日(金)より全国の電動工具取扱販売店などを通じて発売します。

今回発売するCH 1835DAは、コードレスで本体の質量が2.1kgと軽量のため取り回しが良い他、操作しやすいフロントハンドルで快適に作業できます。刈込み幅は350mmで、生垣の上面・側面などの刈込みに最適です。また、使いやすさを追及しており、切った草木をキャッチし簡単にゴミ集めができるチップレシーバを搭載している他、別売りののこぎりブレードやせんていブレードを取りつけることで、枝打ち作業や低木のせん定作業も可能です。さらに、ツールを使用せずにブレードの交換ができるため、作業に合わせたブレードの交換が簡単になります。

【主な特長】

1. コードレスかつ軽量で取り回しがよく、快適に作業できる
2. チップレシーバや別売りののこぎりブレードで、使いやすさがさらに向上
3. ツールレスで簡単にブレードを交換できる



<製品の特長>

■コードレスかつ軽量で取り回しがよく、快適に作業できる

コードレスのため電源不要で取り回しが良く、本体の質量は 2.1 kg と軽量です。操作性の良いフロントハンドル形状で生垣の上面・側面などの刈込みに最適です。



■使いやすさがさらに向上

チップレシーバ

切った草木をキャッチするチップレシーバを搭載しているため、ゴミ集めが簡単です。



別売りのブレードに交換すると作業の幅が広がる

別売りののこぎりブレードに交換すれば枝打ち作業、せんていブレードに交換すれば低木のせん定作業が可能です。



のこぎりブレード

■ツールレスで簡単にブレードを交換できる

ツールレスでブレードを交換できるため、作業に合わせて簡単にブレードが交換できます。

①ラチェットボタンを押し下げた状態で、対向する 2 か所のロックボタンを押し込みながら回し、スクリーノブをはずす。



②ブレードをはずす。



③新しいブレードにグリースを塗布し、取付ける。



④スクリューノブを取付ける。



仕様:

形名		CH 1835DA	
モーター	—	直流ケーシングモーター	
能力 ※1 (刈込みできる枝の太さ)	mm	15	
刃物寸法 (刈込み幅)	mm	350	
無負荷ストローク数	min ⁻¹ {回/分}	1,700	
機体寸法 ※2 (全長×全高×全幅)	mm	705×164×174 (BSL 1820M装着時)	
質量 ※2	kg	2.1 (BSL 1820M装着時)	
使用可能蓄電池 ※3	—	スライド式リチウムイオン電池 18V(BSL 18XX シリーズ)、 マルチボルト蓄電池(残量表示付)	
蓄電池	形名	—	BSL 1820M
	電圧・容量	V-Ah	18-2.0
充電器	形名	—	UC 18YKSL
	充電時間 ※4	分	約60
標準付属品	—	電池カバー	

※1 切込む庭木の種類や刃物の切れ味によって変わることがあります。

※2 チップレシーバ、ブレードケースを除く。

※3 従来の蓄電池(BSL 3620/3626/3660)はご使用になれません。

※4 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなるときがあります。

希望小売価格:

・CH 1835DA(BG) 27,700 円(税別)

※リチウムイオン電池(BSL 1820M) × 1 個・急速充電器(UC 18YKSL)付

・CH 1835DA(NN) 19,300 円(税別)

※蓄電池・充電器別売

■**お客さまからのお問い合わせ先:**

工機ホールディングス株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル(無料):0120-20-8822



当製品の作業イメージ

工機ホールディングスジャパンはこれからも、販売パートナーのみなさまとともに、お客さま視点に立ったより良い製品の開発とサービスの向上に努め、販売パートナーのみなさまおよびお客さまへの信頼に応えていきます。

<ご参考>

「マルチボルトバッテリー」について

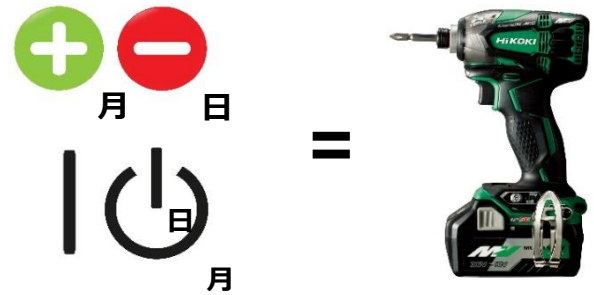
2017年8月に誕生した当社独自のリチウムイオン電池マルチボルトバッテリー(18⇔36)は、18Vと36Vの互換性があり※5、当該電池を電動工具本体に装着するだけで自動的に電圧を切り替えることができる画期的な技術を導入しています。このバッテリー1つで、パワーが必要な36V工具と、気軽に使える18V工具の両方を使うことができます。合計191モデル※6もの豊富なラインナップを取り揃えており、エンドユーザーの皆さまの様々な仕事に対応しています。

※5 一部ご使用いただけない製品があります。

※6 2023年1月時点。

電動工具の日

2018年より、10月1日は「電動工具の日」である、と一般社団法人日本記念日協会によって認定されました。十月一日はプラスとマイナスドライバ、10月1日はイチとゼロでスイッチを意味し、電動+工具の記念日にふさわしいとされました。「HiKOKI」(ハイコーキ)ブランド要諦発表の日が電動工具の日になったことを歴史に刻み、業界発展のためにさらなる貢献をしております。



工機ホールディングスジャパン株式会社について

工機ホールディングスジャパン株式会社は、工機ホールディングス株式会社の日本事業統括本部と工機販売株式会社を統合し2021年4月1日に設立されました。工機ホールディングスが企画・製造する電動・空気工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」の日本市場におけるマーケティングおよび販売・サービスを統括しています。

詳細はこちら: <https://www.koki-holdings.co.jp/ir/newsrelease/2021/20210201.pdf>

工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約1,300機種 of 電動工具、釘打機などの空気工具、刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群を製造販売するリーディングカンパニーの一つです。

70余年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界126カ国で販売し、グローバルに事業を展開しています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 広報

〒108-6018 東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティ A 棟)

Tel: 03-5783-0601(代表) Mail: pr@koki-holdings.co.jp